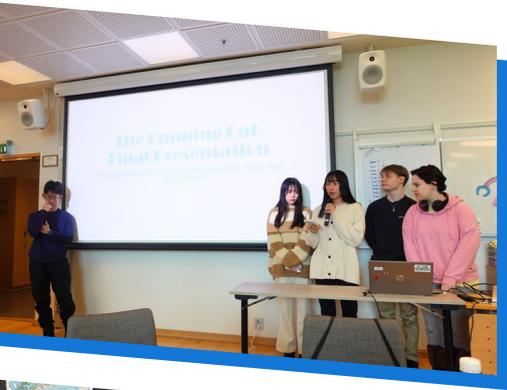
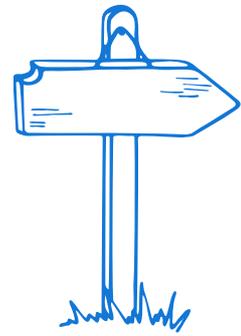




# 海外教育旅行のすすめ 2023



# 目次

今後のあり方を示す3つのキーワード	2
-------------------	---

## 1 プログラムの広さ

順天高等学校（東京都・私立）

生徒の多様な背景に配慮した海外教育旅行	3
カナダ ニュージーランド タイ マレーシア オーストラリア	

立命館守山高等学校（滋賀県・私立）

世界最先端の現場で学ぶプログラム	4
アメリカ オーストラリア タイ カンボジア フィンランド エストニア カナダ	

広島女学院高等学校（広島県・私立）

「平和な世界の実現」に向けたプログラム	5
オーストラリア アメリカ カンボジア ハワイ ミャンマー 韓国	

## 2 プログラムの深さ

京都市立紫野高等学校（京都府・公立）

オリジナルの探究学習教材で事前学習	6
マレーシア オーストラリア ベトナム	

三輪田学園高等学校（東京都・私立）

「英語“を”学ぶ」ではなく「英語“で”学ぶ」	7
イギリス カナダ マルタ共和国	

啓明学院高等学校（兵庫県・私立）

旅行会社と共に創る「国境越え」プログラム	8
マレーシア シンガポール アメリカ	

## 3 プログラムの開発手法

筑波大学附属坂戸高等学校（埼玉県・国立）

教育課程と連動したミッション型プログラム	9
タイ インドネシア シンガポール マレーシア	

文化学園大学杉並高等学校（東京都・私立）

生徒が自身でプロデュースする「i - たび」	10
ベトナム イタリア カナダ インド ドバイ	

雲雀丘学園高等学校（兵庫県・私立）

探究学習の専門部隊がデザインする海外教育旅行	11
オーストラリア アイルランド シンガポール アメリカ	

Tips：コロナ禍での海外教育旅行実施	12
---------------------	----

# 今後のあり方を示す3つのキーワード

令和5年2月に実施した「これからの時代に求められる海外教育旅行シンポジウム」においては、今後の海外教育旅行のあり方を考える上で重要なプログラムの「広さ」、「深さ」、「開発手法」といったキーワードが示されました。本事例集では、この3つのキーワードに沿ってプログラム開発を実践している高等学校の事例を紹介していきます。

## 1

### プログラムの広さ

#### 『多方面、少人数制』

時代の変化に合わせた、新しい姿の海外教育旅行の実現に向けた柔軟な対応。



## 2

### プログラムの深さ

#### 『生徒の学びを最大化する設計』

各学校のカリキュラムに合わせた、深い学びを実現するプログラムを開発する。生徒の主体性を引き出す枠組みの検討。

## 3

### プログラムの開発手法

#### 『関係者ネットワークの構築』

教員や旅行会社、学校同士が協働し、対話しながらプログラムを創る〈場〉の構築。



# 1 プログラムの広さ

順天高等学校（東京都・私立）

## 生徒の多様な背景に配慮した海外教育旅行

カナダ ニュージーランド タイ マレーシア オーストラリア



### 順天高等学校の海外教育旅行の概要

順天高等学校は、2014年に「スーパーグローバルハイスクール」に指定されたことを契機に、生徒自身がグローバル課題の研究に取り組むなど、海外教育旅行は研究の実践の場として位置づけられました。同校は、多様な課題に対応するため、カナダ、オーストラリア（2か所）、ニュージーランド、タイといった複数の国を対象にプログラムを用意しており、コロナ禍を経て、令和4年7月にはカナダのみ再開、令和5年には、オーストラリア（2か所）、マレーシアへの渡航を予定しています。

### 現地の人々と交流し、異文化を体験するプログラム

#### 現在実施している・実施予定の6コース

カナダ	ビクトリアの語学学校で、世界各国からの学生と学習・交流し、1家庭1名のホームステイ。語学研修と大学訪問、先住民の研究を組み合わせたプログラム。
ニュージーランド	カンタベリー州の姉妹校で短期留学。ホームステイで、ホストファミリーと3週間過ごすプログラム。
タイ	山岳地方の先住民族の暮らしや、王立学校での交流・ホームステイ体験を通じ、タイの社会階層について考えるスタディーツアー型のプログラム。
マレーシア	現地NPO法人が運営する児童養護施設を拠点に、外国資本のプランテーションによる森林破壊などの現状から、環境問題やSDGsを学ぶプログラム。
ブリスベン (オーストラリア)	現地の公立高校の理科系のコースとして、現地大学の研究室で犯罪科学等の実験実習をするプログラム。
シドニー (オーストラリア)	自然体験、ファームステイ体験、現地校との交流などの観光要素も含めたプログラム。

#### 6コースに分けて海外研修を実施している背景を教えてください。

学生の実家の経済的な負担を考慮して、コースを1つに絞るのではなく、6つのコースを用意し、それぞれの予算や期間を調整して実施しています。期間は7日間から3週間までの範囲、最も安いコースはマレーシアで、7日間で32万円。最も高いカナダのコースは、3週間で65万円です。

#### プログラムの開発や、引率はどのように実施していますか？

当校では、海外教育旅行のプログラム開発にあたり、コースごとに複数の旅行会社と協議し、必要に応じて専門の民間業者やNPOと提携しています。例えば、タイでの大学生向けスタディーツアーでは、専門業者と協力し旅程やチケットの手配は旅行会社に依頼、プログラム内容については教員と現地NPOの担当者が直接やりとりを行っています。引率教員は、学年の教員だけでは不十分なため、過去に経験した教員や国際部の教員も引率するようにしています。そのため、海外教育旅行期間中は、約4割の教員が引率にあたります。長期引率が困難な場合には、途中で交代するなど柔軟に対応しています。

# 1 プログラムの広さ

立命館守山高等学校（滋賀県・私立）

## 世界最先端の現場で学ぶプログラム

アメリカ オーストラリア タイ カンボジア フィンランド エストニア カナダ



### 立命館守山高等学校の海外教育旅行の概要

立命館守山高等学校は、高校2年生を対象に実践的な知識や問題解決能力を磨き、帰国後の学習意欲を高めることを目的とした海外研修「アカデミック・チャレンジ・プログラム」を実施しています。多彩なプログラムの実施は、生徒の価値観に影響を与え、生徒の進路や職業選択の視野を広げる機会に寄与しています。海外研修は、コロナ禍を経て、令和5年2月～3月に、安全を確保した上での6コースで再開されました。

### 8つの洗練された海外教育旅行プログラム

#### 現在実施・再開予定の8コース

ボストン (アメリカ)	アメリカのアントレプレナーシップ（起業家精神）を学ぶプログラム。世界のイノベーションの総本山・マサチューセッツ工科大学（MIT）と提携。
シカゴ (アメリカ)	「海外で働く体験から学ぶ」をテーマに、米国企業で職業体験を行う。インターンシップや、グローバルに活躍する社会人による講演会の参加などを体験。
オーストラリア	サイエンスに対する視野を広げることを目的に、タスマニアの自然を調査、研究し、発表を行う。環境問題の解決を目指したワークショップを体験。
タイ	国際NGOと連携し、海外住居建築ボランティアに参加。海外の貧困問題について考えるプログラム。
カンボジア	SDGsの課題解決達成に貢献する社会起業家のもとで、世界の社会課題を学び、その解決策をチームで探るプログラム。
フィンランド	通信革命の中心である北欧で最新のテクノロジーを学ぶ。ロボットやゲームアプリの開発にチャレンジし、英語でのプレゼンテーションもする。
エストニア	世界最先端のスマートシティの取り組みを学び、守山高校版のSociety 5.0（※）をデザインして提案するプログラム。
カナダ	ホームステイ体験をしながら現地校で少人数のクラスで英語を学ぶプログラム。立命館大学提携校のブリティッシュコロンビア大学に訪問し、日本人留学生との交流もする。

（※）Society5.0：現実と仮想空間を一体化させて、社会問題の解決と経済発展を両立する社会のこと。

### どのようにアカデミック・チャレンジ・プログラムの国を選定し、プログラム内容を決定していますか？

当校は、グローバル教育に力を入れており、シカゴやオーストラリアでは数年かけてプログラムを開発しました。一方、教員だけでプログラムを開発すると、知識や情報が限定されてしまうため、ボストンやタイのプログラムは民間事業者や国際NGOと連携しています。ICT先進国家のエストニアも本校の研修の趣旨に沿った新たな提案を旅行会社より受け、取り入れることが決定しました。日本の未来を見据えて、スマートシティ化が進む最先端のスマート社会で生徒たちに学んでもらいたいと考えています。今後も、旅行会社や民間事業者から最新情報を得て、新しいプログラムを開発していくとともに、アフリカなど対象国を追加していくことも検討しています。

# 1 プログラムの広さ

広島女学院高等学校（広島県・私立）

## 「平和な世界の実現」に向けたプログラム

オーストラリア アメリカ カンボジア ハワイ ミャンマー 韓国



### 広島女学院高等学校の海外教育旅行の概要

広島女学院高等学校は、コロナ禍前、「核の惨禍のない平和な世界の実現のためにはどうすればよいか」という共通テーマの下、アメリカ、ハワイ、カンボジア、ミャンマー、韓国、オーストラリアから生徒自身が行先を選択できる海外教育旅行を実施していました。いずれのプログラムも、原爆に関するスピーチや、現地学生との交流を通じて、平和に関する活動が主体となっています。

#### 現在実施している6コース

##### オーストラリア

世界で最も暮らしやすい街ランキングで上位に選ばれるメルボルンで、ホームステイしながら、英語やオーストラリアの文化・自然に触れるプログラム。

##### アメリカ

マウントユニオン大学での研修プログラム。現地学生と平和について意見交換、フードバンクでのボランティア活動、異文化交流やホームステイ体験をする。

##### カンボジア

ポル・ポト政権下での悲劇など、広島と同じような戦争の痛みを持つカンボジアで、悲劇をどのように乗り越え、復興しているのかを学ぶプログラム。

##### ハワイ

オバマ元大統領の出身校プナホウスクールの生徒とのディスカッションを行い、グローバルリーダーになるための対話力を身に付ける。

##### ミャンマー

現地のインターナショナルスクールとの異文化交流や、農村部の小学校での交流を通し、モノとココロの豊かさという観点から社会問題への理解を深めるプログラム。

##### 韓国

中学2年、高校1年向けのプログラム。歴史認識を乗り越え、平和を共に築き上げるパートナーとして同年代の若者（現地の高校生・大学生）と交流する。

### 米国など先進国だけではなく、先進国でも新興国でも充実したプログラムを実施

カンボジアやミャンマーで行っているプログラムの内容を教えてください。

本校では、カンボジアとミャンマーで現地の歴史や文化を学ぶプログラムを実施しています。カンボジアでは、ポル・ポト政権下での悲劇などの歴史を学んだり、ミャンマーでは、貧富の格差を生徒が考えることを目的としています。危険な地域も含まれていることから、現地の情報を細かく収集し、安全対策に細心の注意を払い、スタッフが常駐する旅行会社を選定することで、生徒たちに安心して貴重な体験ができるようにしています。

### 安全面の不安は、どのように解消していますか？

開発途上国のプログラムにおいても安全面に細心の注意を払い、貴重な体験を提供することを心がけています。旅行会社を通じて現地の情報を収集し、防犯対策や医療体制が整っているホテルを選び、生徒には自分の安全、健康に常に細心の注意を払いながら行動するように呼びかけています。

## 2 プログラムの深さ

京都市立紫野高等学校（京都府・公立）

# オリジナルの探究学習教材で事前学習

マレーシア オーストラリア ベトナム



### 京都市立紫野高等学校の海外教育旅行の概要

京都市立紫野高等学校は、平成4年より英語に関心の高い生徒に向けた2週間の語学研修と現地学生との共同プログラムをオーストラリアで、5日間の異文化理解を深めるプログラムをマレーシアで実施してきました。コロナ禍を経て、令和5年度中にマレーシアでのプログラムを再開するとともに、新たにベトナムでのプログラムを検討中です。

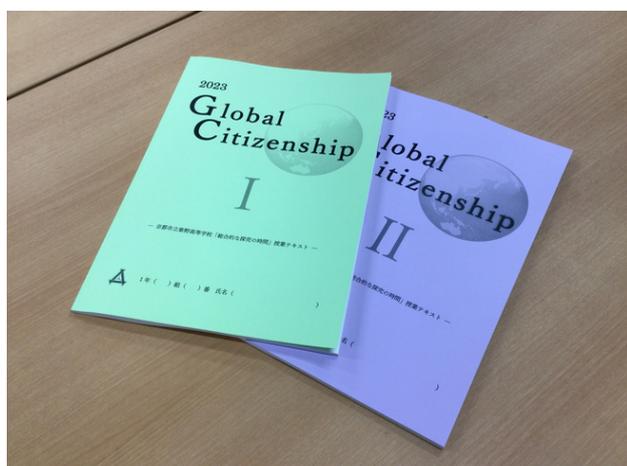
### オリジナルの探究学習教材を開発し、海外教育旅行と連動

#### SDGs学習や探究学習は、どのように実施していますか？

ユネスコスクールの本校では、SDGsという言葉ができる前から、持続可能な社会の実現と関連させた探究学習を取り入れています。教科や経験を問わず、全教員が自信をもって総合的な探究の時間の授業に臨めるように、学校オリジナルの教材を作成しました。この教材は、1年生で身の回りから地域・世界へと視野を広げ、2年生で自分の関心と社会課題を結び付けて自己理解とキャリア意識を深められるように、探究課題を配列しています。

#### 探究学習と海外教育旅行の連動はどのように行っていますか？

海外教育旅行を1年生の3月に実施することで、1年間の探究学習の総仕上げの場としても位置付けています。2年生のオリジナル教材も、海外教育旅行で受けた刺激の記憶が新しいうちに、新鮮な目で社会課題を見つめることからスタートします。1・2年生の総合的な探究の時間には担任教員も授業者に入るので、海外教育旅行の引率と合わせ、活動の連動もスムーズです。現地の学校交流で英語で学習成果を発表したりディスカッションするなど、英語で探究活動を深める場も設けています。



<オリジナルの探究学習教材>

## 2 プログラムの深さ

三輪田学園高等学校（東京都・私立）

# 「英語“を”学ぶ」ではなく「英語“で”学ぶ」

イギリス カナダ マルタ共和国



### 三輪田学園高等学校の海外教育旅行の概要

三輪田学園高等学校は、イギリスにて高校1年生を対象に、ファンタジー小説『ハリー・ポッター』を英語で演じるというユニークなプログラムを実施しています。コロナ禍を経て、令和4年7月には、イギリスの他、カナダ、マルタ共和国での海外教育旅行を再開しています。

### 楽しく実践しながら英語“で”学ぶプログラム

イギリスでの海外教育旅行プログラムについて、概要を教えてください。

イギリスでは、全寮制の学校の寮に滞在しながら現地のサマースクールに2週間通います。この学校の『ハリー・ポッター』を演ずるドラマクラスに参加し、演劇を通じて、英語力やコミュニケーションスキルを養ったり、大きなわら半紙で作ったパペットを使って、感情表現や身体表現を学んだり、『ハリー・ポッター』の映画の1シーンを再現した寸劇を創作します。また、生徒は様々な国籍の留学生に対して、英語で日本文化をプレゼンテーションする機会があり、これによって自国の文化や歴史について改めて学ぶことになります。

### ハイレベルな英語力が求められるプログラムを実現できているのはなぜでしょうか。

当校は中高一貫校なので、生徒たちには中学から生の英語に触れる機会をできるだけ多く提供するようにしています。例えば、ネイティブの英語教師が学校行事にも積極的に関わり、普段から生徒と接する機会を多く設定しています。また、中学2年でEnglish Camp（※）、中学3年ではカナダでのホームステイを経験します。このように、中学生の頃から継続して実践的な英語の基礎を学んでいるため、海外教育旅行では、英語“を”学ぶのではなく、英語“で”学ぶことを重視したプログラムを企画しています。その目的のために熱意のある英語の教員が主体的に動き、生徒全員が知っている『ハリー・ポッター』を題材に、ユニークな形で企画したのが、本プログラムです。

（※）English Camp：国内の宿泊施設で行われる3日間の英語合宿プログラム。生徒は自分について英語で述べるだけでなく、相手に対して質問する際の対話表現を学び、「発信力」を身につける。



## 2 プログラムの深さ

啓明学院高等学校（兵庫県・私立）

# 旅行会社と共に創る「国境越え」プログラム

マレーシア シンガポール アメリカ



### 啓明学院高等学校の海外教育旅行の概要

啓明学院高等学校は、マレーシアからシンガポールへ陸路で移動する「国境越え」を経験するプログラムが「島国の日本では経験することができない」という理由で生徒・保護者から高い評価を得ており、令和6年度中に再開される予定です。その他、異文化交流を目的としたシアトルへの海外研修プログラムが令和5年3月より再開される等、旅行会社と協力して海外教育旅行を実施しています。

### 高校卒業後の人生に影響を与える経験を

マレーシアとシンガポールを渡航先として選ばれているのはなぜですか？

約15年前、生徒に海外でしかできない貴重な体験を提供するため、海外教育旅行を導入しました。シンガポールとマレーシアでのプログラムでは、マレーシアのイスラム文化に触れたり、国境を超えるバス旅でゴム畑が四方八方に広がる景色を見たり、日本では経験できないことを体験しています。異文化の体験は、生徒の視野を広げるだけでなく、海外渡航や海外生活のハードルを下げることにもつながります。例えば、海外教育旅行に参加した生徒が卒業後、2023年2月のトルコ・シリア大地震の発生直後に現地に飛び立ち、復興支援活動をしているケースがあることから、高校時代の海外経験は、その後の人生に影響を与える可能性があると感じます。

学校独自のプログラムを開発する際には、どのような障壁がありますか？

旅行会社の担当者と海外教育旅行を企画する教員は、それぞれ異なる視点を持っており、プログラム策定の過程でジレンマが生じることがあります。旅行会社は安全性や効率性を重視する一方、教員は生徒に何を見せたいかを優先したいと考え、旅行会社の担当者を困らせることがあります。より良いプログラムを開発するためには、両者の視点がうまく融合されることが重要です。教員は、生徒にどのような体験を通じて、どのような学びを提供したいかを深く考え、旅行会社に丁寧に伝えていく必要があると思います。



筑波大学附属坂戸高等学校（埼玉県・国立）

# 教育課程と連動したミッション型プログラム

タイ インドネシア シンガポール マレーシア



## 筑波大学附属坂戸高等学校の海外教育旅行の概要

筑波大学附属坂戸高等学校は、様々な課題解決型授業を通じて、教育課程と連動した海外教育旅行を実現しています。コロナ禍前には、インドネシアの国立公園で現地の姉妹校の生徒と共に、事前・事後学習を含めて半年間にわたる課題解決プロジェクトを実施してきました。

## 教育課程と連動した海外教育旅行の位置づけ

コロナ禍に実施していたプログラムの概要を教えてください。

コロナ禍前、本校の教員が過去にJICA海外協力隊として勤務していたインドネシアの国立公園にて、フィールドワークを実施していました。高校2年生7名を選抜し、現地の姉妹校2校の生徒と共に3週間を過ごします。参加者は、各校7名計21名で、「インドネシアの熱帯雨林を守るためにできることを企画・立案してアクションせよ」というテーマが与えられ、現地での活動のみならず、渡航前後も姉妹校の生徒とグループを組んで活動しました。

教育課程上の海外教育旅行の位置づけを教えてください。

本校の探究プログラムは、3年にわたって段階的に行います。1年次には、新潟県の限界集落への訪問や、ASEANでの校外学習を通じて、日本や世界でどのような社会問題が起きているのかを体験的に学び、その成果を、2年次の「総合的な探究の時間」、3年次の「卒業研究」で生かしていく形で、カリキュラムを設計しています。

これからの時代に求められるのは、どのような海外教育旅行のプログラムでしょうか。

海外での経験は、生徒にとって非常に大きな影響を与え、将来の目標を考えたり、社会課題に積極的に取り組むための自発性（Student Agency）を育む大きなきっかけになったりします。例えば、現地で食中毒になったことをきっかけに医療の大切さを痛感し、医療系大学に進学して看護師になった生徒もいます。また、動物が好きだった生徒は、海外教育旅行を通じて「防疫」に関心を持ち、家畜防疫官を目指して獣医学を学んでいます。生徒が将来の目標に向かって、積極的に行動するトリガーとなるプログラムを提供していきたいと考えています。



### 3 プログラムの開発手法

文化学園大学杉並高等学校（東京都・私立）

## 生徒が自身でプロデュースする「i-たび」

ベトナム イタリア カナダ インド ドバイ



### 文化学園大学杉並高等学校の海外教育旅行の概要

文化学園大学杉並高等学校は、企画から旅行会社の選定まで生徒主体で決定するプログラム「i-たび」を導入しており、教育旅行では国外2か所と国内1か所を訪れます。コロナ禍前には、ベトナムとイタリアで海外教育旅行を実施し、現地の生徒と交流して積極的に英語でコミュニケーションを行いました。令和4年7月には、カナダでの語学研修を再開するとともに、今後、「i-たび」プログラムは、インドやドバイでも予定しています。

### 生徒がすべての教育旅行をプロデュースすることで、主体性を育む

生徒主体でプログラムを決める「i-たび」とはどのようなものでしょうか？

「i-たび」とは、「行く」旅行から「する」旅行へ、をテーマに、生徒自身で教育旅行を「創る」行事です。学年から有志を募り委員会を立ち上げ、欧米・アジア・国内の3コースを作ります。まず、委員会メンバーが行先候補と企画案を練り、各コースごとに1社、旅行会社を選定します。委員会は選定した旅行会社とプログラムの詳細な行程をつくり、最終的に決定した3コースを学年全体で発表し、各生徒が希望のコースを選択する流れです。教員はあくまで相談役に徹しており、生徒から相談があればいつでも応えますが、基本的には旅行会社との交渉を含めて、全て生徒自身で行います。

海外教育旅行の意義について、どのようにお考えでしょうか？

海外でしか得ることができない経験は必ずあると思っており、生徒には一刻も早く、海外での経験から刺激を受けてもらいたいと考えています。現在は、経済成長の著しいインドでの海外教育旅行も予定しており、現地の生徒とも交流する予定です。生徒には「ただその時だけの友達になるのではなく、10年後、20年後でもコンタクトを取り続けて、関係を継続してほしい」と伝えています。そのネットワークが将来的には生徒が海外にもう一度行くきっかけとなり、人生の選択肢を増やすチャンスになり得るからです。プログラムを企画する際の条件に、現地の生徒との交流を含めているのは、そのような意図もあります。



## 3 プログラムの開発手法

雲雀丘学園高等学校（兵庫県・私立）

# 探究学習の専門部隊がデザインする海外教育旅行

オーストラリア アイルランド シンガポール アメリカ



### 雲雀丘学園高等学校の海外教育旅行の概要

雲雀丘学園高等学校は、コロナ禍前に、オーストラリアやアイルランドでの語学研修、シンガポールでの修学旅行、ボストン(アメリカ)でのグローバル研修などの海外教育旅行を実施していました。なかでも、ボストンでは大学の寮に宿泊し、ハーバード大学やマサチューセッツ工科大学の学生とディスカッションするなど、グローバル教育の習得を目指すプログラムを行っていました。また、コロナ禍を経て、令和4年8月にオーストラリアとアイルランドでの海外教育旅行を再開しました。

### 「グローバル探究部」に所属する教員がプログラムを開発

「グローバル探究部」とは、どのような部署なのでしょうか？

グローバル探究部は、新学習指導要領に先駆けて、探究学習に注力する専門部隊として設立されました。8名の教員から組織され、専任は1名、残りは教科を担当しながら所属しています。活動内容は、中学1年から高校3年までの生徒の海外留学や海外進学、海外教育旅行プログラムの開発やその準備、生徒の探究活動の支援などを行うなかで、教員が海外教育旅行の企画と探究活動の支援を担当するため、ユニークなプログラムの開発が可能となります。

グローバル探究型の海外教育旅行プログラムには、どのような特徴がありますか？

旅行会社から持ち込まれたものをそのまま採用するのではなく、グローバル探究部から様々な要望やお願いをして、旅行会社と一緒にプログラムを作り上げています。特に、事前・事後学習にこだわっていて、探究学習と連携するよう設計しており、生徒自身の興味や関心に基づいた探究学習を自ら行えるよう、出来る限り教員は見守るようにしています。例えば、オーストラリアに行ったある生徒は、現地の様々な植物の写真を撮って帰国後の事後学習で日本の植物と比較する探究を行うなど、事前・事後学習へのこだわりは効果を上げています。



2020年からのコロナ禍を経て、海外教育旅行プログラムの形は大きく変化を迎えようとしています。費用、保護者への説明、安全対策など、多くのハードルを乗り越えて、コロナ禍において海外教育旅行の再開に踏み切った経緯、再開の決め手や国の渡航先の選定方法、なぜ実施できたかを詳しく伺いました。

**海外教育旅行プログラムの再開は、どのように決定しましたか。また、コロナ禍の実施に向けて工夫された点を教えてください。**

2022年6月ごろ、日本への入国制限の規制が緩和されたことをきっかけに、海外教育旅行の再開を決定しました。現地でサポートをしてもらう事業者と密に連絡を取り合って、常に新型コロナウイルスに関する最新情報を得ながら、比較的状況が安定している国で再開することにしました。全てのプログラムでコロナ禍前よりも引率教員を1人増やし、保護者に対しては、何かあれば、現地まで迎えに来てもらう可能性があることや、予算自体が大きく上がっていることを十分に説明しました。本校の海外研修は希望制ですが、コロナ禍で海外への渡航を待ち望んでいる生徒たちが多かったため、多くの応募がありました。

(広島女学院高等学校)

円安や燃油サーチャージの高騰による費用の増加が大きな課題でした。コロナ禍前は、カナダ研修の費用は50万円でしたが、今年は80万円になりました。保護者への説明は、生徒を現地に行かせてあげたいという想いのある人が多かったため、費用が上がることにしてもある程度の理解を得られました。ただ、制度的な面でもっと費用を補助してもらえるような取り組みが必要だと感じました。本校の場合は、海外教育旅行は生徒がプログラム内容をすべて企画するため、費用面での保護者の理解は得られやすい面もあると思います。

(文化学園大学杉並高等学校)

教員からも「本当に今、海外に行くの？」という声はかなり根強くありました。しかし、新型コロナウイルスの最新情報や、渡航先での状況に関する客観的な資料を提示し説明を重ねていく中で、少しずつ理解を得ることができました。

そして、何よりも再開を後押しした要因は、保護者を対象に実施したアンケートで、子どもたちを海外教育旅行に行かせてあげたいという声が非常に大きかったことです。また、今までコロナ禍で行事が実施できていなかった高校2年生、3年生からも声が上がり、校長も安全を確保した上でという条件を出しながらも、「今年は海外研修をやる」と宣言してくださったことも大きかったですね。

ワクチン未接種などの理由で海外渡航が難しい生徒に配慮した国内コースも1つ準備し、結果的に海外教育旅行を再開することができました。

(立命館守山高等学校)

## おわりに

---

観光庁は、令和4年度「アフターコロナを見据えた海外教育旅行のあり方に関する業務」調査事業において、全国の高等学校への海外教育旅行に係るアンケート調査を実施し、本調査から明らかになった海外教育旅行に対する学校の取組、課題解決の方法や工夫などを簡潔にまとめ、事例集として編集したものです。

今後の海外教育旅行の再開や、新たに導入を検討する学校関係者、関係機関のご参考になれば幸いです。

末尾になりましたが、発行にあたり、本調査にご協力いただきました学校関係者、関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。



お問い合わせ先： 観光庁 参事官（旅行振興）

☎ 03-5253-8111

海外教育旅行のすすめ 観光庁

